◆ 昭和52年度一般会計予算 ◆

村の財政は――総額9億5,500万円

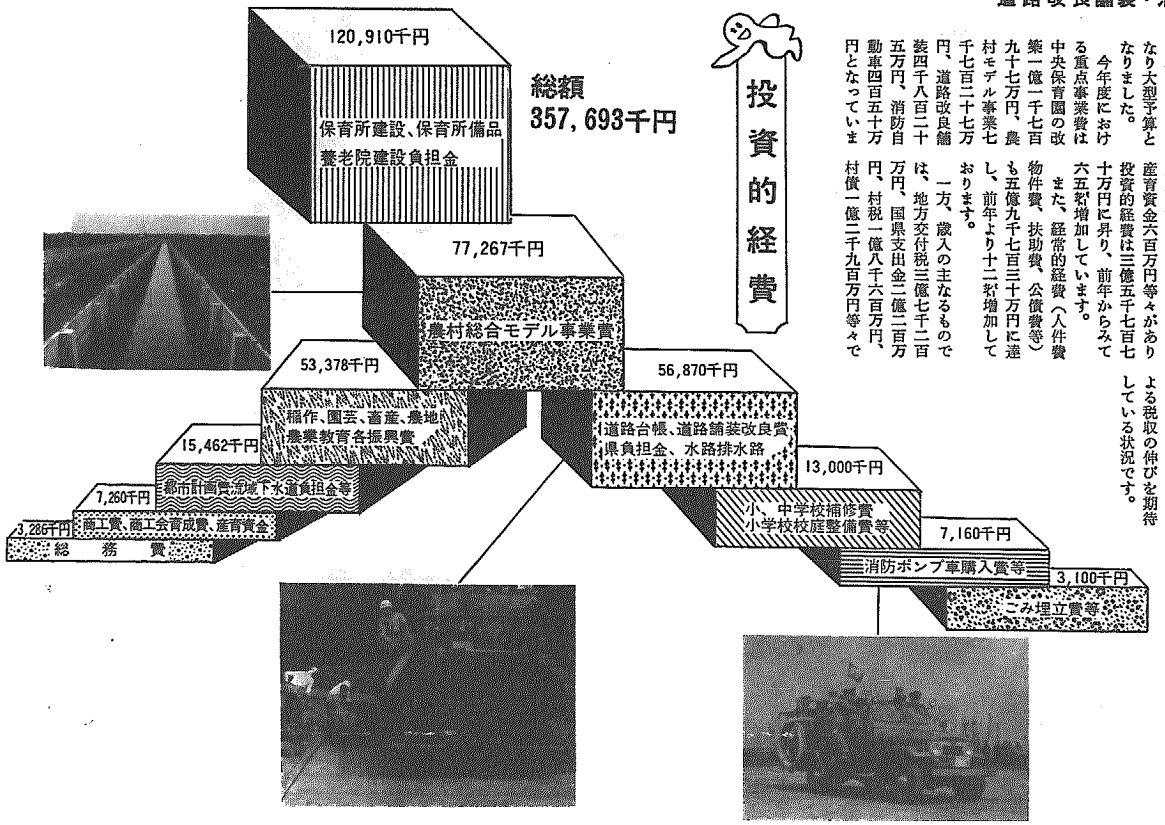
重点事業は中央保育所改築・農村モデル道路改良舗装・消防自動車

一般会計予算総額は九億五千五百万円、前年当初に比べ二七・二㌫の伸びとなり大型予算となりました。

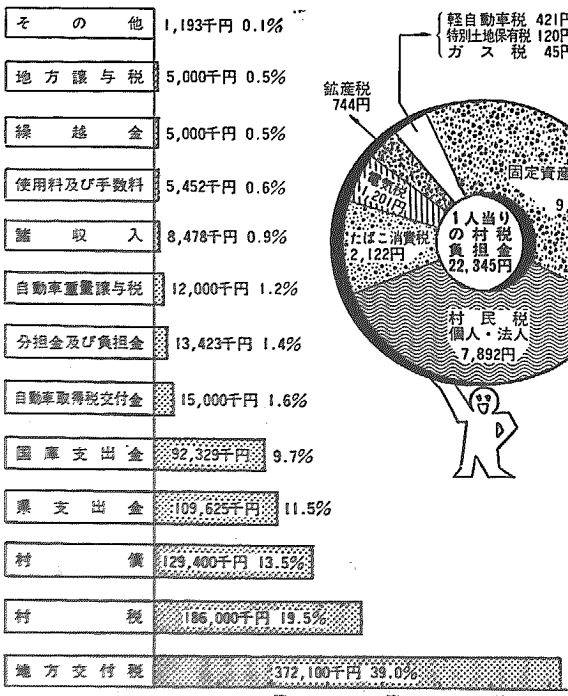
今年度における重点事業費は中央保育園の改築一億一千七百九十七万円、農村モデル事業七千七百二十七万円、道路改良舗装四千八百二十五万円、消防自動車四百五十万円、村債一億二千九百万円等々で投資的経費は三億五千七百七十万円に昇り、前年からみて六五㌫増加しています。

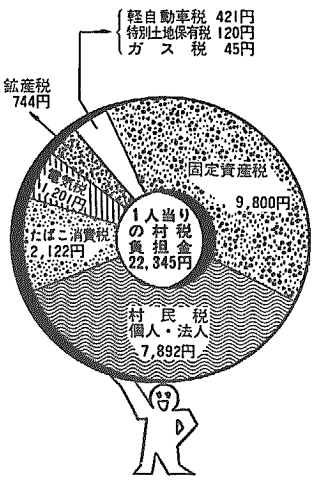
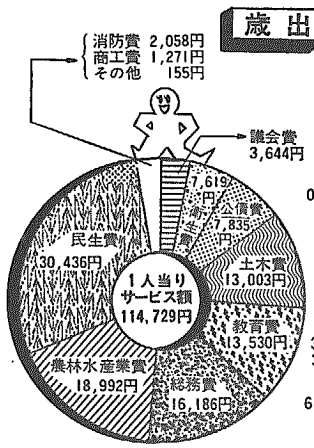
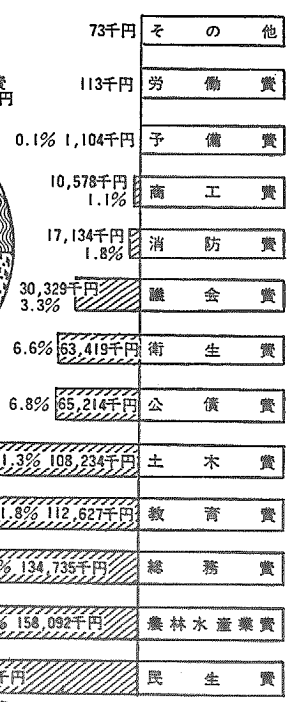
また、経常的経費（人件費、物件費、扶助費、公債費等）も五億九千七百三十万円に達し、前年より十二㌫増加しております。

一方、歳入の主なるものでは、地方交付税三億七千二百万円、国県支出金二億二百万円、村税一億八千六百万円、村債一億二千九百万円等々で一般会計予算す。このほか主なる投資的事業費は、農道・土地基盤整備負担金二千四百二十万円、園芸振興二千二百万円、流域下水道負担金千四百四十万円、産育資金六百万円等々があり特に村債（借金）に財源を大きく依存している点が国地方共通して不安定な財政構造であることは否めず、今後の景気回復による税収の伸びを期待している状況です。



歳入





歳出